

木曽川清掃

木曽川に生息する絶滅危惧 I A類の淡水魚イタセンパラを保全する取り組みの一環として、世界淡水魚園水族館アクア・トギぎふ主催で行われた木曽川清掃に本校ハリヨ班1、2年生5名が参加しました。

3回目の実施となる今回は、地元の羽島高校でイタセンパラの保全活動に参加している生徒のみなさんを中心に、日本モンキーセンターの職員の方々、羽島中学校の生徒さん、木曽三川流域エコネット応援団事務局の方々も清掃に参加されました。

まずはアクア・トギぎふの池谷館長から本日の目的や注意事項などを聞いた後、ごみ拾いを実施しました。

本日は直接イタセンパラの保護をするわけではありませんが、ごみを減らし、マイクロプラスチックを減らすことで河川環境を保全しましょう！



海や河川を守るための清掃活動用ごみ袋

約1時間で予想以上の量のごみを集めることができました。

ごみ拾い後はアクア・トギぎふの方が採集された生物を観察し、木曽川の生物相の現状とイタセンパラの生態について学習しました。

イタセンパラや木曽川について学び、保全活動に関わるみなさんと交流し、その取り組みについても知ることができる貴重な機会となりました。

アクア・トギぎふの皆様、参加者の皆様、ありがとうございました。

